

富山県感染症発生動向速報

(2026 年第 40 週分・9 月 28 日～10 月 4 日)

■今週の主な動向

○インフルエンザの患者報告数は先週から増加し、大型連休前に近い水準となりました。

県内の患者報告数は 9.96 人/定点となり、大型連休前の第 38 週 (10.77) に近い水準となりました。今週報告された患者の A 型検出率は 91%であり、A 型を中心とした流行が継続しています。基本的な感染対策を継続するとともに、ワクチン接種をご検討ください。

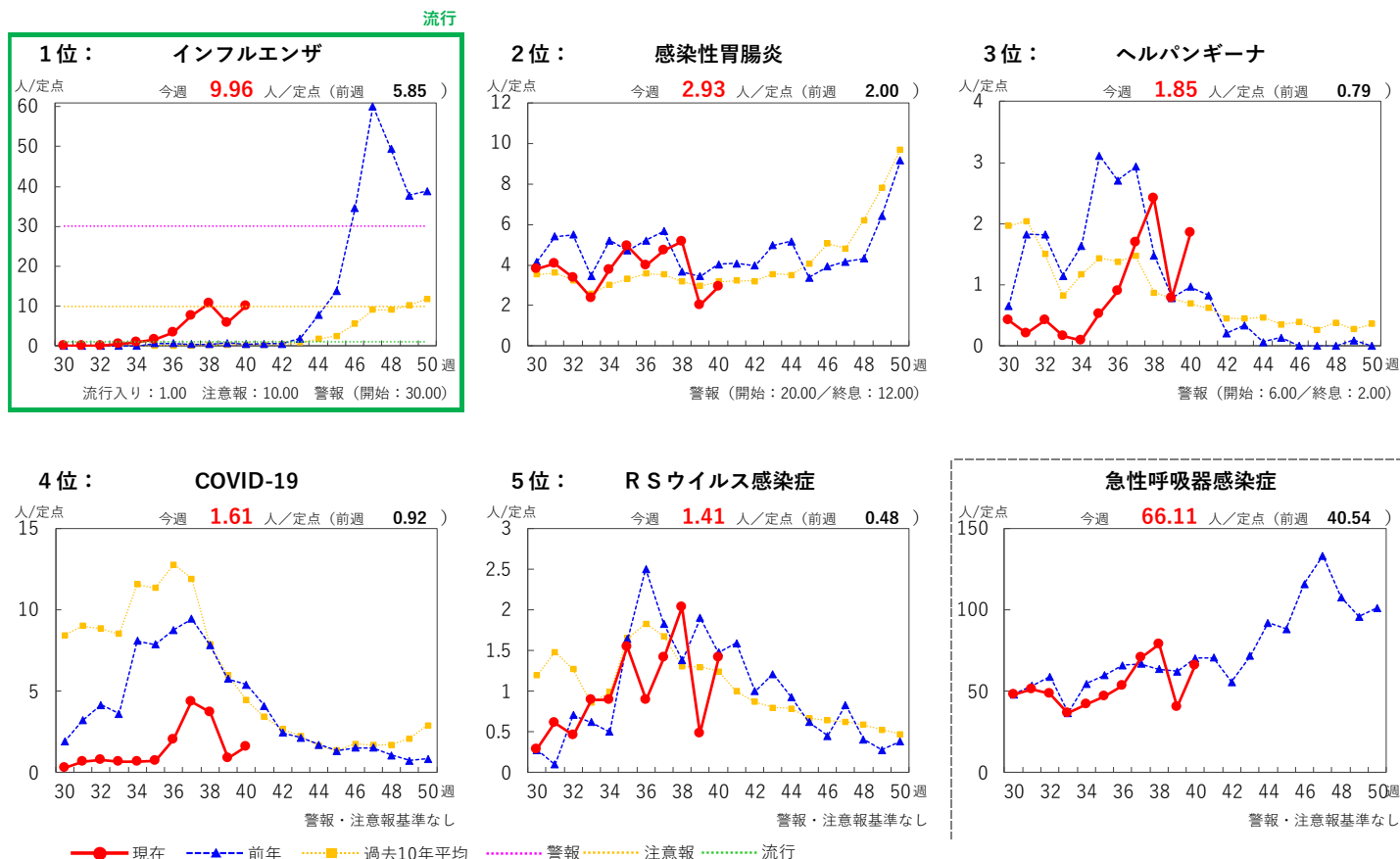
([インフルエンザの疫学所見](#)、[第 39 週インフォメーション](#)参照)

○ヘルパンギーナの報告数が多い状況です。

患者の年齢は 1 歳が最も多く、5 歳以下が患者の 90%を占めています。特徴的な症状として、突然の高熱、口腔内の水疱、のどの痛みがみられます。例年夏季に増える季節性がありますが、現在も一定の患者報告がみられることから、引き続き注意が必要です。(第 26 週インフォメーション参照)

■定点報告の感染症

今週の富山県内上位 5 疾患 + 急性呼吸器感染症 (第 40 週・9/28～10/4)



厚生センター (保健所) 管内別、直近の推移: <https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/#a-6>

■全数報告の感染症

二類感染症 結核 5 件 (①20 歳代、女性 ②70 歳代、男性 ③70 歳代、女性 ④80 歳代、男性 ⑤90 歳以上、女性)

三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 2 件 (①10 歳未満、男性、O 型不明、VT1 ②40 歳代、女性、O103、VT1)

四類感染症 デング熱 1 件 (20 歳代、男性)

五類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 件 (第 38 週診断分：90 歳以上、女性、G 群)



富山県感染症情報センター (富山県衛生研究所内)

TEL: 0766-56-5431 (直通)

HP: <https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/>





高齢者定期接種が始まりました 新型コロナウイルス

《 インフォメーション 》

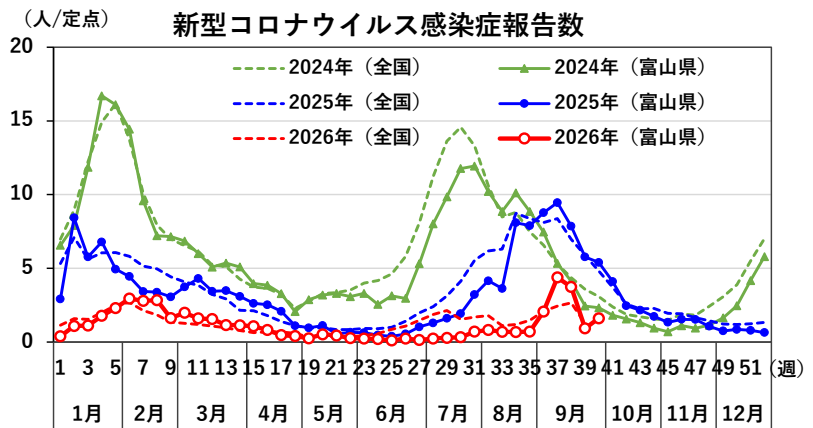
●新型コロナウイルス感染症

2026 年の全国の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の患者報告数は、2024 年および 2025 年と比較して、0～3 人/定点程度の低い水準で推移しており、第 39 週には 1.25 人/定点の報告がありました(図赤点線)。富山県の報告数も、全国と同様に低い水準で推移しており、今週は、1.61 人/定点の報告がありました(図赤実線)。一方、2020 年のパンデミック発生以降、毎年夏季および冬季に流行がみられていることから、今後の発生動向に注意が必要です。

10 月から今年度の新型コロナウイルスワクチンの定期接種が始まりました。対象はインフルエンザワクチンの定期接種と同様、65 歳以上の方と 60～64 歳で一定の基礎疾患がある方*です。定期接種の対象の方は 10 月から 3 月の各市町村が設定する期間中、原則一部自己負担により接種が受けられます。今年度はオミクロン株の XFG や NB.1.8.1 に対応した mRNA ワクチンまたは組換えタンパクワクチンを接種できます(表)。2024/2025 シーズンに用いられたオミクロン株の JN.1 系統対応ワクチンに関しては、COVID-19 よる入院を約 45～70%程度予防した等、重症化予防効果が国内外で報告されています。また、2026 年 1～3 月の COVID-19 よる死亡数は約 2,500 人で、インフルエンザによる死亡数約 1,000 人を上回っています(厚生労働省/新型コロナウイルスワクチン定期接種のご案内)。定期接種対象の方は流行前の接種をご検討ください。なお、定期接種の対象外の方も全額自己負担で接種できます。医療機関によって接種できるワクチンが異なる場合があるため、詳細はお住いの市町村、医療機関にお問い合わせください。

COVID-19 は、発症後 5 日を経過し、かつ、症状軽快後 1 日を経過するまでは、外出を控えることが推奨されています。発症後 10 日間はウイルス排出の可能性があるので、不織布マスクの着用や、高齢者との接触を控える等、周囲への感染拡大に配慮しましょう。また、「咳エチケット」「手洗い(手指消毒)」「換気」など基本的な感染対策を心がけましょう。

※心臓、腎臓または呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活が極度に制限される方
ヒト免疫不全ウイルス(HIV)による免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方



新型コロナウイルスワクチン一覧 (R8年度)

mRNAワクチン
・ファイザー社
・モデルナ社
・第一三共社
・Meiji Seikaファルマ社 (レプリコンワクチン)
組換えタンパクワクチン
・武田薬品社



○感染症発生動向調査報告状況（2026年第40週 2026年9月28日～2026年10月4日）

分類		疾患	今週報告分（第40週）						累積報告数（2026年第1週（2025年12月29日）～）					
			新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
全数把握	二類感染症	結核					5	5	5	3	18	10	49	85
		（再掲）結核：無症状病原体保有者を除く					3	3	5	1	7	6	29	48
	三類感染症	細菌性赤痢									1		1	2
		腸管出血性大腸菌感染症					2	2	3	1	8	3	15	30
	四類感染症	E型肝炎							1		1		1	3
		デング熱					1	1					2	2
		マラリア											2	2
		レジオネラ症							1	3	11	4	19	38
	五類感染症	急性脳炎							2		1		4	7
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症									4	1	6	11
		後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む）											1	1
		侵襲性インフルエンザ菌感染症									2		5	7
		侵襲性髄膜炎菌感染症										1		1
		侵襲性肺炎球菌感染症							3		7	2	5	17
		水痘（入院例）							1	2	2		4	9
		多剤耐性緑膿菌感染症											1	1
		梅毒							5	2	10	3	15	35
		破傷風											1	1
		百日咳							1				7	8
		麻疹										4		4
定点把握（上段：報告数、下段：定点医療機関当たりの報告数）	急性呼吸器感染症（ARI）定点（46定点）	急性呼吸器感染症（※1）	283	254	865	303	1,336	3,041	11,240	10,276	39,626	11,036	49,827	122,005
			40.43	50.80	72.08	43.29	89.07	66.11						
		インフルエンザ	22	40	162	66	168	458	1,644	1,308	3,986	1,638	5,492	14,068
			3.14	8.00	13.50	9.43	11.20	9.96						
	小児科定点（27定点）	COVID-19	10	3	31	15	15	74	367	157	734	297	642	2,197
			1.43	0.60	2.58	2.14	1.00	1.61						
		RSウイルス感染症	2	4	10	4	18	38	35	17	290	80	218	640
			0.50	1.33	1.43	1.00	2.00	1.41						
		咽頭結膜熱			4		2	6	38	23	277	2	88	428
					0.57		0.22	0.22						
		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1		6		12	19	163	210	1,466	230	1,403	3,472
			0.25		0.86		1.33	0.70						
		感染性胃腸炎	21	6	7	4	41	79	897	729	1,180	324	4,396	7,526
			5.25	2.00	1.00	1.00	4.56	2.93						
		水痘			5			5	4	17	73	12	123	229
					0.71			0.19						
		手足口病			7	1	4	12	48	187	789	124	1,065	2,213
					1.00	0.25	0.44	0.44						
		伝染性紅斑							8	3	26	11	13	61
		突発性発しん	1		2	1	2	6	8	28	125	28	138	327
	0.25		0.29	0.25	0.22	0.22								
ヘルパンギーナ	1	17	6	4	22	50	19	108	162	24	227	540		
	0.25	5.67	0.86	1.00	2.44	1.85								
流行性耳下腺炎					1	1	3	1	5	4	11	24		
						0.11	0.04							
眼科定点（7定点）	急性出血性結膜炎			1			1			1			1	
				0.50			0.14							
流行性角結膜炎		1	4	1	1	7	12	7	22	17	1	59		
		1.00	2.00	1.00	0.50	1.00								
	細菌性髄膜炎											2	2	
	無菌性髄膜炎							2					2	
マイコプラズマ肺炎							10		6	5	7	28		
	クラミジア肺炎									2			2	
感染性胃腸炎（ロタウイルス）									2	1			3	
入院サーベイランス（5定点）	インフルエンザによる入院患者（※2）	1		3	3	4	11	12	3	13	7	18	53	
	COVID-19による入院患者							27	19	8	12	66	132	

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 急性呼吸器感染症は2025年第15週（4/7～）より開始しました。（参考：<https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/topics/ari/>）

※2 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、2026年第36週（8/31～）の集計です。

インフルエンザ情報（富山県の型別患者報告状況）

このデータは、定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。

現在、下の表によると、A型が91.0%となっています。

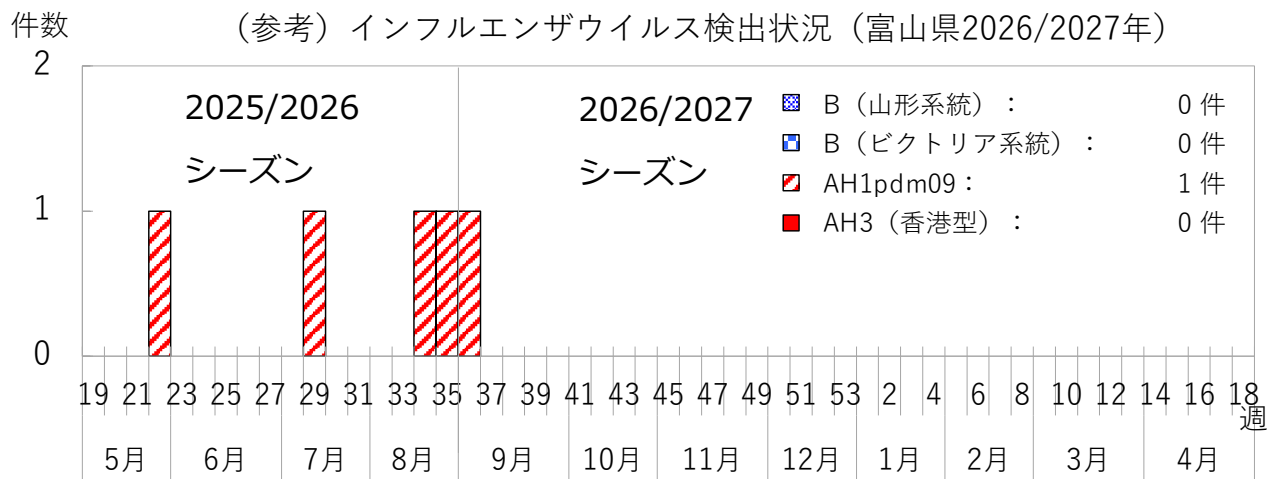
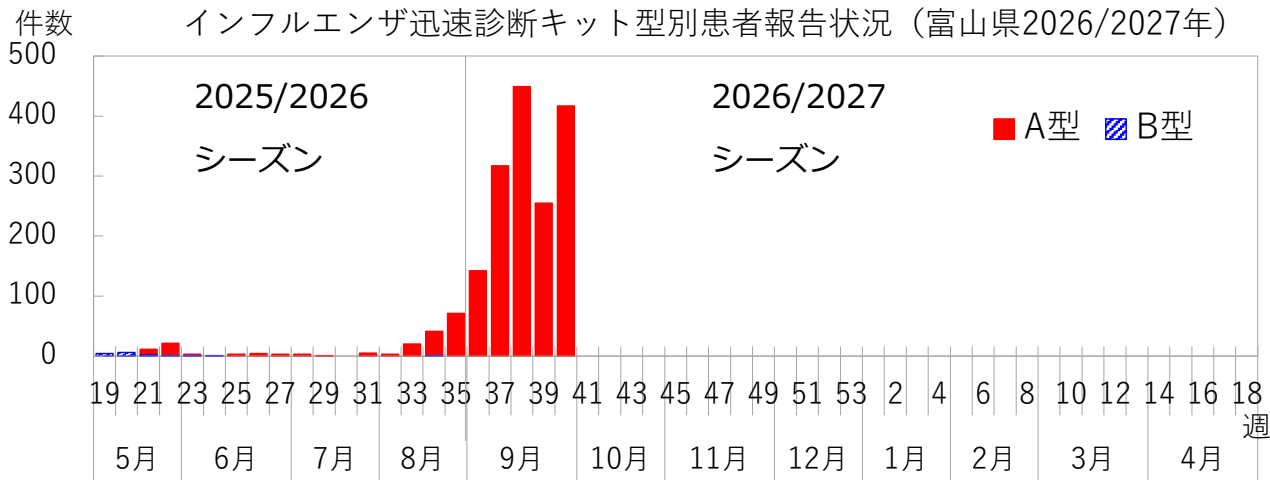
第40週（9/28～10/4）：富山県 9.96人/定点

（単位：件）

厚生センター・ 保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他※2	合計
		A型	B型		
新川	6 / 7	22	0	0	22
中部	5 / 5	35	0	5	40
高岡	11 / 12	139	0	23	162
砺波	7 / 7	65	0	1	66
富山市	13 / 15	156	0	12	168
富山県	42 / 46※1	417	0	41	458
富山県累計（2026年36週～）		1,580	0	204	1,784

※1 46の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が42か所あったことを示します。

※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。

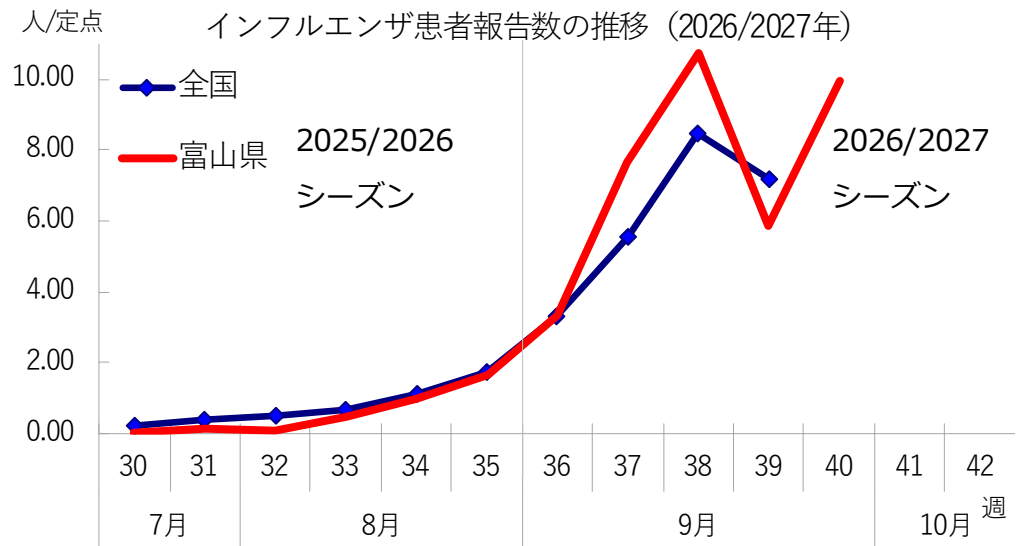


インフルエンザ情報（全国、富山県の患者報告状況）

● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況 第 40 週（9/28～10/4）

富山県 9.96 人/定点 [新川 (3.14)、中部 (8.00)、高岡 (13.50)、砺波 (9.43)、富山市 (11.20)]

県内の患者報告数は今週 9.96 人/定点となり、先週 (5.85 人/定点) から増加しました。



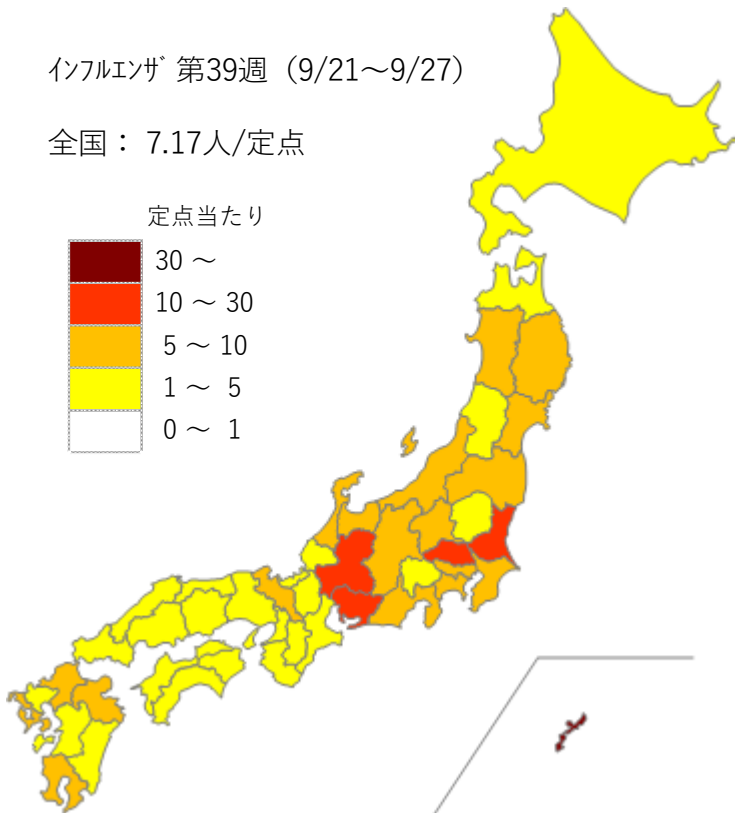
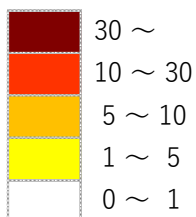
● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第 39 週（9/21～9/27）

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 7.17 人となり、前週の 8.47 人より減少しました。19 道県で前週より増加しています。28 都府県で前週より減少しています。

インフルエンザ 第39週 (9/21～9/27)

全国：7.17人/定点

定点当たり



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	4.52 ↑	滋賀県	3.86 ↑
青森県	4.88 ↑	京都府	5.05 ↓
岩手県	5.66 ↑	大阪府	4.02 ↓
宮城県	5.95 ↓	兵庫県	3.55 ↓
秋田県	6.16 ↑	奈良県	2.71 ↓
山形県	4.08 ↓	和歌山県	2.80 ↓
福島県	6.79 ↑	鳥取県	3.03 ↓
茨城県	12.50 ↓	島根県	3.90 ↑
栃木県	4.54 ↓	岡山県	3.12 ↑
群馬県	5.47 ↓	広島県	3.98 ↑
埼玉県	14.17 ↑	山口県	3.66 ↓
千葉県	9.76 ↓	徳島県	4.24 ↓
東京都	9.51 ↓	香川県	3.09 ↑
神奈川県	8.59 ↓	愛媛県	3.35 ↓
新潟県	6.29 ↓	高知県	2.78 ↓
富山県	5.85 ↓	福岡県	6.44 ↑
石川県	5.89 ↑	佐賀県	2.67 ↓
福井県	3.21 ↑	長崎県	7.34 ↓
山梨県	3.51 ↓	熊本県	3.86 ↑
長野県	5.74 ↓	大分県	5.03 ↓
岐阜県	10.18 ↑	宮崎県	3.04 ↑
静岡県	7.44 ↓	鹿児島県	6.82 ↑
愛知県	12.33 ↓	沖縄県	42.50 ↑
三重県	4.51 ↓	全国	7.17 ↓

